

日本コンクリート工学会

年次大会2012 広島で開幕
テーマ「復興の礎 コンクリート」

式で落札者を決める。
工事内容〓施工延長L
372.6m(うち新規土
工214m)、幅員7.0
m、掘削工3万4807
㎡、盛土工1万2755
㎡(予定)価格事後公表・入
札後資格審査・紙入札)で
「大内小学校校舎耐震補
強・改修給排水衛生設備
工事」など3件を公告し
た。入札は7月13日午前



全国のコンクリート関
係者が集う日本コンクリ
ート工学会(JCI)の
年次大会2012(広
島)が4日、「復興の礎
コンクリート」をテーマ
に広島市中区の広島国際
会議場で開幕した。
大会初日の開会式で
は、実行委員会の佐藤良
一委員長(広島大学教
授)が「テーマには、関
係者の復興への熱い思い
を込めた。その思いを託
し、有意義な大会にして
いきたい」とあいさ
つ。魚本健人JCI

会長は「我々にとつてこ
の大会は一番重要な会
議。日頃の研究、開発事
業などを発表すると同時
に普及に努めてもらいた
い」と話したほか、韓国
コンクリート工学会の沈
鐘成会長らが祝辞を述べ
た。
午後からの生コンセミ
ナーでは、「やりがいの
ある生コンクリートに向
けて(やりがいはより良
いコンクリートに繋が
る)」をテーマにパネ
ルディスカッションが行わ
れ、700件のアンケー

3日間の大会期間中、
第34回コンクリート工学
講演会では、計558件
の論文などが発表される
ほか、特設展示ブースの
「コンクリートテクノプラ
ザ2012」では、56の企
業・団体が最新の技術や
材料、工法などを展示、
紹介する。展示の様子は
JR広島駅の大スクリー
ンでも放映される。

然を壊している。森林土
木事業の備えが追いつい
ていない」と危惧し、「林
野庁等の24年度予算は10
年後の森林林業の再生プ
ランが具現化し、東日本

業山腹工事)が発表され、
佐藤会長から賞状と記念
品が贈られた。
引き続き、来賓として
出席した広島県農林水産
局長賞

治山や林道及び自然公
園関係建設事業の拡大推
進と施工技術の向上を図
ることを目的に広島県森
林組合連合会ら3協会と
賛助会員で構成する広島

し、いずれも事務局原案
通り可決、承認した。
総会では、はじめに佐
藤会長が挨拶に立ち、「近

ていなく、来賓として
出席した広島県農林水産
局長賞

局長賞

局長賞

局長賞

局長賞

局長賞

10日正午まで参加受付
北部処理区北部第1汚水幹線
笠岡市
【福山】笠岡市は3日、制限付一般競争入札(事後審査型)で実施する「北部処理区(甲筈)北部第1汚水幹線工事」を公告した。
入札参加は、市内業者を対象に、持参で7月10日正午まで財政課契約グループで受け付ける。開札日は7月19日午前11時

15分の予定。
参加資格〓土木一式工
事600点以上の市内業
者。年平均完工高414
0万円以上(一など
工事場所〓甲筈
工事概要〓φ250mm
開削L1177m、φ25
0mm推進L20m、φ30
0mm推進L116m
工期〓25年1月31日
予定価格〓5174万
円(税抜)

業務1件を
一般競争
広島市が公告
広島市は4日、次の業
務1件(施設)を入札後
資格確認型一般競争入札
で公告した。入札説明書
等は市のホームページか
ら入手できる。
▽業務名〓①履行場
所②履行期間③予定価格
④契約担当課⑤開札日
▽中央市場消防用設備

需給は全資材
主要建設資材価格
国土交通省は、平成24年
6月1〜5日現在の主要
建設資材需給・価格動向調
査結果をまとめた。
全国における建設資材
の動向は、価格については、
石油は「横ばい」と、やや下
落の境界上、その他の資
材は「横ばい」。需給につ
いては全資材が均衡、
在庫については、木材(製
材は「普通」と、豊富の境
界上、その他の資材は「普
通」であった。被災3県に
おいては、価格は、生コン
クリート(スクリューコン
クリート、再生材)が「やや上昇」、
骨材(砂利)は「やや横ばい」、
と「横ばい」の境界上、石油
は「やや下落」、その他の資
材は「横ばい」。需給は、全
ての資材が「均衡」。在庫
は、骨材(砂利、再生砕
石)は「やや不足」、その
他の資材は「普通」だった。

地域主導型再生可能エネ
事業化検討業務を公募
環境省
環境省は、平成24年度
地域主導型再生可能エネ
ルギー事業化検討委託業
務の公募を行っている。
期間は8月2日まで。
同省では、地域の特性
に適した地域主導型の再
生可能エネルギー導入事
業の事業化計画策定手法
を確立することを目的
に、事業化計画の策定に
向けた検討等を行う協議
会活動を支援することに
している。
今回、この支援対象と

して再生可能エネルギー
導入事業の検討を行う地
域の様々な関係者(地方
公共団体を含む)が参画
する協議会等を公募す
る。
対象となる事業は、今
年度中に協議会を立ち上
げ、事業化を検討してい
く事業で、地方公共団体
を含む地域の様々な関係
者が参画する協議会等が
中心となって、再生可能
エネルギーの種類や規
模、事業形成の手法や資

コンサルタント事務所)
ら7人と3団体に表彰状
を授与した(厚生労働大
臣賞は伝達授与)。
建設関係では、平成20
年以降、無災害記録が3
都市小串にある宇部興産
宇部ケミカル工場の現場
を笹嶋局長らがパトロー
ルした。
その他の受賞団体、個
人は次の通り。(敬称略)